

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	リスク管理の観点から、窓等施錠しているが閉鎖的な印象を受ける。	1日中、施錠をするのではなく換気の意味も含め時間帯によっては開錠していくようにする。	1日の中でどの時間帯に開錠できるのかを検討し実践していく。また換気以外にも開錠できる時は開錠し、ひらかれた空間づくりに努める。	12ヶ月
2	39	体操やレクリエーションなど個別の意向に沿った活動が提供できていない。	利用者の残存機能や趣味などを鑑み個別に応じた活動を意欲的に、または楽しんでいただけるよう提供していく。	出来る限り、ご本人、ご家族との関わる時間を持ち想いをくみ取るように努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。